情　報　公　開　文　書

研究の名称	CT 画像を用いた抜歯および口腔インプラント治療後の併発症の AI 予測診断システムの開発に関する多施設共同研究
整理番号	C2023-0019
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 （所属・氏名）	富山大学学術研究部医学系　歯科口腔外科学講座　教授　野口　誠
研究の概要	【研究対象者】 対象施設にて 2010 年 3 月から 2023 年 3 月までに抜歯，インプラント治療に関連する受診歴のある患者さん 【研究の目的・意義】 抜歯やインプラント治療前の術前評価に際して，CT による 3 次元的な精密評価が行われていますが，下顎管の損傷や上顎洞の穿孔といった併発症が散見されます．特に，一般歯科診療所や専門医不在の施設でその傾向が高いことから専門医不在状況下においても AI（人工知能）による併発症の予測診断を可能とするシステムを開発する意義は高いと考えます． 【研究の方法】 これまで蓄積された画像データと臨床結果を基に，専門医がラベル付きデータを作製します．具体的にはCT所見を基に，関心領域が画像中に適切に映ることを，専門医が予め確認し診断結果と共にデータ化します．作製されたデータに対して，機械学習技術を用いることにより，併発症のリスクを推定します．評価には正診率，感度，特異度，正診率，ROCなどを使用します．システムの開発に使用しない画像を利用し，AIと人間との診断能の差を比較します． 【研究期間】 実施許可日～2024 年 3 月 31 日 【研究結果の公表の方法】 学会発表および論文掲載
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	当院で撮影された画像所見と診療記録（性別や年齢，手術内容，併発症の有無）です．富山大学附属病院は他機関への情報の提供はありません。新潟大学は、富山大学へ情報提供をします。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学学術研究部医学系　歯科口腔外科学講座　教授　野口　誠 新潟大学大学院 医歯学総合研究科・顎顔面口腔外科学分野 教授　冨原　圭
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします．
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学学術研究部医学系　歯科口腔外科学講座　教授　野口　誠
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出，研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします． 電話　076-454-7382 FAX　076-434-5041 E-mail　hidetake@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名　富山大学附属病院　歯科口腔外科　立浪　秀剛